

感動の〈実写真〉オリジナル 100年前の〈世界の鼓動〉が脈打つ！

写真記録 100年前の世界

THE WORLD THROUGH A CAMERA

全12巻

内藤民治 編著

1世紀前の世界の实態を肌身に感じる！

同時代の世界を横断的に捉えた 驚嘆の記録

一人の日本人が写真と文に焼きつけた
“覇権争いに沸騰する世界”



木造古寺院〔ノルウェー〕



梵鐘の避難〔ロシア〕



満洲民族〔中国〕



国会図書館〔アメリカ合衆国〕



法院〔イギリス〕



世界の鮮烈な
記憶と印象

100年前を

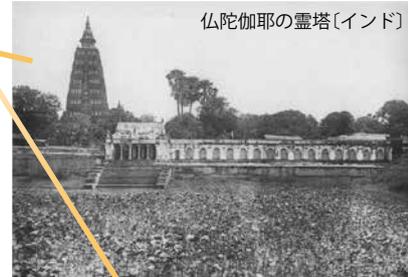
世界一周



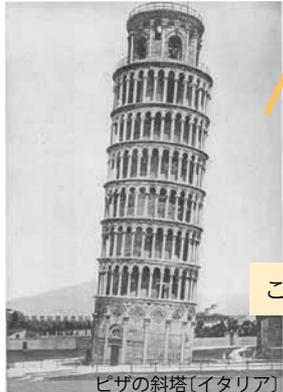
ベルリン動物園〔ドイツ〕



アルブレヒト広場〔オーストリア〕



仏陀伽耶の霊塔〔インド〕



ピサの斜塔〔イタリア〕



仏蘭西人の家庭〔フランス〕

写真の力



ブラッセル市庁〔ベルギー〕



南米の主人〔ブラジル〕

この案内は本書刊行時のものです。

大空社 2013-2014 復刻刊行

6	5	4	3	2	1
ベルギー・オランダ	ロシア	イタリヤ	イギリス・スイス	フランス	ドイツ

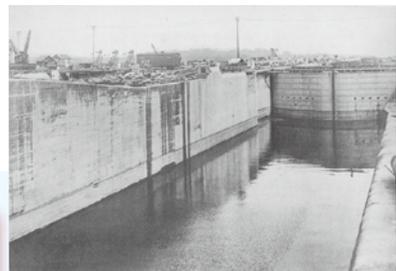
大空社 2013-2014 復刻刊行

100年前、すでに今日の混沌たる世界の状況を予測するような鋭い見識が随所に光る！

「^{ドイツ}独逸、米国、日本の三新進国が世界の大勢を支配するという結論になるが、果して日本がその期待に適合し得るか否かは来るべき十年間に於いて解決せらるべきXである。」——第1巻・ドイツ「概観」より



ボン(バイエルン州、ドイツ)



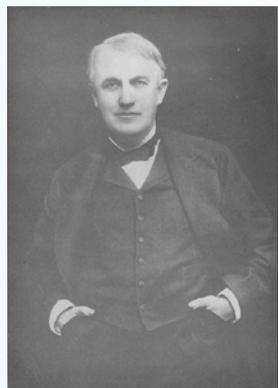
パナマ(コロンビア)運河(パナマ)

聞こえる！ 喧噪と風の音！

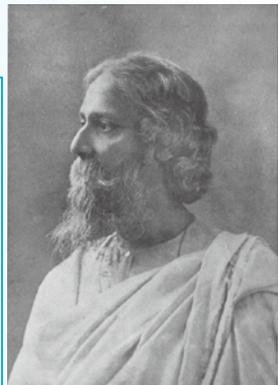
建築家ベルニニがアレキサンダー七世の命を受け、十を費して建築した、二百八十四本の巨柱より成る、間十六呎、高さ六十四呎の大廻廊で囲まれた羅馬のサン・ピエトロ大聖堂が楕圓形を成せる中央に、四十五呎の噴泉をに控へて屹立するもの、之ぞウァチカンの尖塔で、正面然として威風四邊を歴する大建築こそ、世界第一の巨稱せらるゝサン・ピエトロ寺院である。尖塔は美麗なる崗岩より成り、高さ百三十二呎、カリグラ帝が船に載埃及のヘリオポリスから羅馬に持歸つたものである。は邪教の偶像として清殺されたが、後其頂上に十字置き、以て基督教の聖標となすに至つた。

サン・ピエトロ寺院は、其宏壯、華麗なる全世界に第一占むる大伽藍で、使徒ピエトロは實に此の場所で磔刑せられ、教義に殉じたのである。十字架に象りたる伊式の巨樓の上、碧空を摩する大圓頂は、一瞥直ちに入て莊嚴の念に打たれしめる。紀元三〇六年コンスタン大帝地を此處に卜して莊麗なる教堂を建てたのが此の院の前身で、ニコラス五世の治下其類廢に歸せんとす教はんとして果さず、後ジュリアス二世(一五〇三年—一五二三年)に及び、有名なる建築家ブラマンテをして茲に今日の大伽藍を再建せしめた。ブラマンテ竣工を見ずして遊き、ミケランゼロ其他一流の技術家工事を繼承し、一六一二年初めて落成を告げたのである。之に要したる工事費一千萬磅、本堂の奥行百九十八呎、其面積實に五英町に垂んとすと云ふ大程が想はれる。シヤルマーニ皇帝以來幾多の皇帝、法王茲に即位式を擧げ、現にウァチカンを本坊とする羅馬法王は此の寺院の住職である。

サン・ピエトロ寺院(其二)



発明家トマス・エディソン(アメリカ合衆国)



詩聖タゴール(インド)

San Pietro Cathedral (1)

By the order of Alexander VII, Bernini, the famous architect, built an edifice after ten years' painstaking work. The colonnades consisting of 284 columns, are 66 feet wide and 64 feet high. On the centre of ellipse shape stands the famous red granite obelisk of the Vatican, with two fountains on both sides each 45 feet high. The height of the whole obelisk is 132 feet. It was brought to Rome from Heliopolis by Caligula in a ship. At first people generally considered it as a laic idol, but they began to believe it as the holy cross since it was surmounted with a cross.

San Pietro's is one of the most beautiful and largest cathedral in the world, and is the very place where San Pietro was buried after his crucifixion. In 324 Constantine, the Great began the erection of a basilica on this spot. In the reign of Nicholas V. he tried to keep it from ruin but in vain. In 1506 Julius II. ordered Bramante to rebuild the edifice. After Bramante's death Michelangelo and other famous architects continued his work. Completion is 1612. The expense of the construction was estimated at 10,000,000. The 132 feet high obelisk was brought to Rome from Heliopolis by Caligula in a ship. At first people generally considered it as a laic idol, but they began to believe it as the holy cross since it was surmounted with a cross.

(部分)

■解説(英文・邦文)と写真で1組を構成

■各国巻頭に、歴史・国民性・政治・地誌・産業等についてその国の現況を論じる「概観」付き。

●「全巻総目次」「目次索引」を各巻に収録。

現代表記で縦横に検索・閲覧でき、現在と比較できる有用なツールとした。

収録写真 主なテーマ

近現代世界史・日本史 比較文化
人類学・民族学・民俗学・宗教 社会・政治・法律・教育・思想 家族・子供・ジェンダー 移民 植民地 軍事・戦争 生活 世相・風俗 経済・産業・通商 新聞・雑誌・広告・マスコミ 報道 地理・地誌 自然環境・動植物 都市・建築・城址・モニュメント 旅行・観光・風物 写真...

〈編著者紹介〉 ないとうたみじ(1885-明治18～1965-昭和40)。ジャーナリスト、編集者。20歳頃渡米、プリンストン大学で哲学を専攻、『ニューヨーク・ヘラルド』紙特派員等を経て、帰国後総合雑誌『中外』(1917～21)を創刊、主幹をつとめる。1924年、ソビエト連邦に行きトロツキーらと交流。戦後は日本とソ連、中国の関係改善に尽力した。

*本書『写真記録 100年前の世界』は『世界実観』全12巻(内藤民治著、日本風俗図絵刊行会、1915～16年)を改題し、新たに●総目次・目次索引を付して刊行するものです。本書の一部には今日では不適切とされる表現がみられますが、時代背景を鑑み、歴史資料としてそのまま収録しました。



台湾(テウワン)の美人タキシヨ

世界各所
そこに生きている
人々の



スウェーデン(スウェーデン)の婦人



マオリ種族(ニュージーランド)



チリ(チリ)内地の寒村

カメラが見た！

12	11	10	9	8	7
中国・タイ	インド・南洋・エジプト	デンマーク・バルカン半島	カナダ・ラテンアメリカ	アメリカ合衆国	オーストリア・ハンガリー帝国

全12巻

いま **感動!** をもって
100年前の世界一周を
追体験する!

第1次世界大戦直前から最中の さなか
世界の息遣いがひしひしと伝わる!

感じる！時代の息吹！



サン・ピエトロ寺院（ローマ）第4巻・イタリアより

本文
見本

[縮小約70%]

●本文の写真サイズは全点概ね1頁1点125ミリ×180ミリの迫力の大きさ

特色

- ①それぞれの写真のリアル性・ストーリー性・クオリティの高さに感動!
- ②同時代の世界を横断的に捉えた画期的写真集としての価値は不朽!
- ③近代の世界を知るために不可欠な国・地域・テーマが精選充実!
- ④現在では入手困難な貴重資料写真の多様さ・豊富さ・珍しさを堪能!
- ⑤海外滞在10余年で得たグローバルな視野からの卓抜な批評が光る解説!

収録写真
主な
内容

都市・建築物(街並、宮殿、城、教会・寺院、議事堂、大学、博物館・美術館、公園、交通、古都、遺跡、碑、墓地…) 文化・芸術(文芸、美術、絵画、彫刻、工芸、家具…) 自然景観・風景 民俗・民族・生活風景 人物(君主・王族、元首・政治家、実業家、作家、音楽家、画家、俳優・女優、宗教家…) 世界遺産…

表情が、しぐさが
あの著名人の顔が
親しく迫ってくる。

ドレスデン市(ドイツ)



塔橋(ロンドン)



閨秀哲人エレン・ケイ(スウェーデン)



北欧の文豪イブセン(ノルウェー)



エジプト埃及貴婦人の風俗



英国巡査と徴募兵



イタリア(イタリ)の農夫



スペイン(西班牙)の舞踏



ドイツ

◆各国「概観」より抜粋

■写真70点 (自序) 独逸皇宮／独逸帝国議事堂／ウイルヘルム二世／ビスマルク紀念像／ベックリンの自画像／ゲルトルード・アイソルト／ワグネルの紀念像／シャロットンブルグ王宮／ポツダム市／ミュンヘン市／ボン市／フランクフルト／エムスの鉱泉場／ゲーテの旧宅／ブレメン市／英茵(ライン)／ドレスデン宮廷劇場／クロザー離宮／ニンフの噴水／ライプツヒ市／マインツ市 他

本文302頁 ■ 1915(大正4)年7月発行



伯林(ベルリン)



ブランデンブルグ門



伯林(ベルリン)大学



シラーの書齋



漢堡(ハンブルグ)

◆その執拗固着の念力は到底ドイツ人以外の国民が企て及ぶところのものではない。

フランス

■写真70点 ダ・ヴィンチの「ジョコンド」／コンコルド広場／仏国下院議事堂／ダヴィットの「サピヌ」／フォンテヌブロ宮殿／サラ・ベルナル／エトワール凱旋門／ナポレオンの寝台／ミレーの「落穂拾い」／ムーラン・ルージュ／エッフェル塔／モウパッサン／合祀廟(バンテオン)／巴里人の衣裳／ノートルダム／ロダンの「思索者」／仏蘭西人の家庭／馬耳塞(マルセイユ)／シャンパーニュ葡萄園 他

本文298頁 ■ 1915(大正4)年9月発行



巴里(パリ)



ヴェルサイユ宮殿



ルーブル博物館



パリの貧兒と細民



侯国モナコ

◆愛国心が強くて熱狂し易く、任侠を好み義烈を尚び、兼ねて又風流温雅の性趣もあるという点に於いてフランス人は美によく日本人に似ている。

イギリス・スイス

■写真70点 ●英国 国会議事堂／英国首相アスキス／印度事務省／テムズ堤岸／水晶宮／女権拡張論者／地下鉄道／セント・ポール寺院／大英博物館／倫敦塔／ウエストミンスター寺院／グリニッチの王立天文台／ヴィクトリア女皇紀念像／ケムブリヂ大学 ●スイス連邦 ゼネヴァ市／ルソーの銅像／タレーフルの氷河／モンブラン峰の絶頂／ベルンの街頭／モントルー村落 他

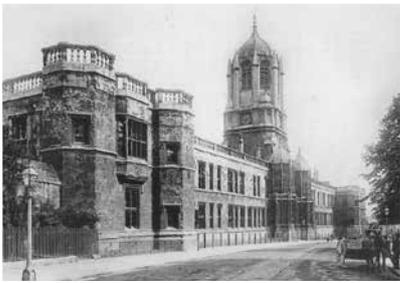
本文312頁 ■ 1915(大正4)年11月発行



倫敦(ロンドン)市街



バッキンガム宮殿



牛津(オックスフォード)大学



ロンドン街上の細民



ツリーツヒ市

◆英国の大勢を支配する紳士教育は、今なお優に士道の頹靡を防圧するに足り、高潔英邁の人格の英国に産るる者が比較的多いことは、否定すべからざる事実。 ◆スイスの長所は飽くまでも外来の漫遊客を牽引して、国富増殖を助長せしむるにあるというも、あながち謬見ではなからう。

*本書中の地名・人名等の多くは漢字表記です。ここでは一部現代のカナ表記を補っています。

イタリア

■写真75点 サン・ピエトロ寺院／ラオ
 コーンの群像／カラカラ大浴堂(テルメ)／
 羅馬演武場(コロシウム)／アツピア道／シ
 スタイン礼拝堂／ミケランゼロの「アダム
 の創造」／サン・マルコ寺院と広場／ポム
 ベイの廃墟／円形劇場(アムフィセアター)
 ／ミラン大聖堂／ラファエルの「マリアの
 結婚」／フロレンス市／ダンテ誕生の家／
 サンタ・マリア大伽藍／ゼノア港／コロ
 ブスの記念像／共同墓地(カンポ・サント)
 他

本文324頁 ■ 1915(大正4)年12月発行

◆イタリアはいたずらに過去の栄華の追憶にのみ耽って悲嘆に暮るるが如き国でない：今日のイタリアは希望に充ちたる青春の新興国である。



羅馬ローマ



ヴァチカン宮殿



ヴェニス市



イタリアの下層社会



ティヴォリの古都

ロシア

■写真69点 彼得(ピョートル)大帝の騎馬
 像／露帝ニコラス二世／カザン大聖堂／音
 楽家バデレウスキー／国会議事堂／文豪ツ
 ルゲニエフ／クリミア半島の風光／聖バジ
 ル寺院／莫斯科(モスクワ)の戦捷門／ワ
 ルソーの王宮／文豪ゴルキー／露西亜の
 舞踊／キーエフ市／ソフィア大聖堂／サマ
 ルカンド市／イルクツク市／堪察加(カム
 チャツカ)の漁業／白夜の奇観／西伯利(シ
 ベリア)鉄道／哈爾賓(ハルビン) 他

本文298頁 ■ 1916(大正5)年2月発行

◆要するに今日の露国はすべての制度組織に於て過渡の渦中に在るもので、爾後の発達如何はすこぶる聳目すべき活問題であらう。



ペトログラド



クレムリン



ウラザミール大学



ブラハラ市



浦潮斯徳ウラシオストック

ベルギー・オランダ

■写真66点 ●ベルギー 白耳義国王アル
 ベール一世／マニケン噴水／リエージュ市
 ／ワテルローの古戦場／リエージュ市／ブ
 ルージュの運河／リュウベンスの「基督降
 架」／アントワープ／モリス・メーテル
 リンク／ゴッホ筆「ガシエー博士の肖像」
 ●オランダ アムステルダム運河／海牙
 (ハーグ)市／レムブラントの自画像／奇習
 に富むマルケン島／和蘭の農村／ロイスダ
 アルの「急流」／ロッテルダム市 他

本文292頁 ■ 1916(大正5)年3月発行



ブラッセル市



車を轆く犬



アムステルダム



シエヴェニンゲンの漁夫



和蘭オランダ農家の世帯振り

◆白耳義(ベルギー)とはそも如何なる国柄で…一言以て之を蔽えば、ベルギーとは政治上はた又地理上の移動的地域なり。
 ◆オランダ人は絶対に平和的の国民であって、紛争と騷擾とを離れて自由な静謐な生涯を送らうとする。

オーストリア・ハンガリー帝国 スペイン

■写真60点 ●オーストリア・ハンガリー
 境(オーストリア)国会議事堂/老帝フラン
 ツ・ヨーゼフ/アルブレヒト広場/デュル
 ンスタインの古城/ワイドホーフエン避暑
 地/洪牙利(ハンガリー)の王城/トランシ
 ルヴァニアの風俗 ●スペイン ゴヤ筆「若
 き西班牙の女」/悲壮なる国技闘牛/グラ
 ナダ市/アルハムブラ/西班牙の舞踏/
 死の宮殿/セゴヴィア水渠/セヴェリヤ
 大伽藍/バルセロナ市/コルドヴァの回
 教寺院 他

本文270頁 ■ 1916(大正5)年5月発行



◆現存の独立国中最も畸形なる国家といふ教語を以て奥洪(オーストリア・ハンガリー)国の概念は尽くされている。
 ◆西班牙(スペイン)がその進歩の途上に於て一頓挫を来していることは掩うべからざる事実。

アメリカ合衆国

■写真65点 桑港(サンフランシスコ)/
 加州(カリフォルニア)の巨木/偉傑ルーズ
 ヴェルト/モルモン宗大本山/大統領ウイ
 ルソン/白聖館(ホワイトハウス)/大慈善
 翁カーネギー/スミソニアン研究所/リン
 カーン奴隷解放銅像/米国の大興行サーカ
 ス/黄金の開港ウォール街/名女優フラン
 セス・スタア/世界最高のウールワース摩
 天閣/自由の神像/ナイアガラの大瀑布/
 勃士敦(ボストン) 他

本文284頁 ■ 1916(大正5)年6月発行



米国と移民



大統領就任式



紐育(ニューヨーク)



コロムビア大学



アメリカ系インド人

◆ 歐洲大戰の勃發以來、強國ドイツの跋扈に憤慨しては、年来の平和政策を放棄して、軍備拡張、国防充實の大声疾呼ようやく全土に遍ねからんとす。

カナダ・ラテンアメリカ

■写真55点 ●カナダ ニューラウンドラ
 ンド沖の大氷山/世界最大の小麦倉庫/
 クエベック市/加奈陀落機(ロッキー)山脈
 ●ラテンアメリカ アズテック民族の石曆/
 ミルタの廢墟/リオ・デ・ジャネイロ市/
 リオの棕櫚並木/サン・パウロ市/南米の
 モンロー宮殿/アンデス山脈中の石室/智
 利(チリ)の貧乏町/インカの城址/南太平
 洋の鳥糞島/噴煙中のペレー嶽/ハヴァナ
 港/巴奈馬運河(パナマ) 他

本文252頁 ■ 1916(大正5)年7月発行



モントリオール市



墨其哥(メキシコ)市



ブエノス・アイレス市



亜爾然丁(テラセテン)の国会議事堂



玖馬(キューバ)島

◆(カナダは)今少しく文芸學術上の趣味に覺むる所があつたならば、其独特の精勵と自尊心と相俟つて、真に理想的なる一國民を形成すべきは明かである。 ◆唯吾人の期待する所は、南米の人士がいたずらに物質文明の發達にのみ腐心せずして、更に文芸趣味に覺めんこと即ちこれである。

スウェーデン・ノルウェー デンマーク・バルカン半島

■写真55点 ●スカンディナヴィア トックホルム市／瑞典(スウェーデン)王グスタフ五世／九百年前の盛都ヴィズビー／フヨルドの絶景／北欧の文豪イブセン／夜半の日輪 ●バルカン半島 トルコ王宮／セント・ソフィヤ大聖堂／ボスフォラス海峡／メソポタミアの沃野／羅馬尼(ルーマニア)首府ブカレスト／パルテノンの古神殿／アポロ神殿の廃墟／勃牙利(ブルガリア)の農民／黒山(モンテネグロ)国王ニコラス一世 他

本文258頁 ■ 1916(大正5)年8月発行



スウェーデンの国会議事堂



バルカン半島の遊牧民族の営舎



コーペンハーゲン市



土瓦古(トルコ)のジプシー族



サロニカ市の市街

◆三国はいずれも完全なる自治権と主権を維持して、しかもここに一のスカンディナヴィア共和国の形成を実現せしむること敢て不可能ではない。
◆英・露・仏をその管理人とし、新同盟の聯合國を建設し得られるであろうが、巴爾幹(バルカン)の幸福にして光榮ある結末を与えんと努める者無きぞ是非も無い。

インド・南洋・エジプト

■写真55点 ●インド 甲谷陀(カルカッタ)／普那(ジャイナ)教寺院及び庭園／ヒマラーヤの霊峰／デリー市／詩聖タゴール／マドゥラ寺院の内廊／アジュンタ霊洞／錫蘭(セイロン)島の象群 ●南洋 シドニー市／壕州(オーストラリア)の羊毛／ジャヴァの闘虎戯／新西蘭(ニュージーランド)の噴湯／マオリ種族の児童／新嘉坡(シンガポール)／香港 ●エジプト 貴婦人の風俗／シブズの廃墟／ラクソル古刹の石廊 他

本文252頁 ■ 1916(大正5)年9月発行



ベナレス市



アグラのタジマハル聖殿



シドニー市



瓜哇ジャヴァの裁判所法廷



埃及エジプトの金字塔

◆ 歐洲大戰に際しては、滿腔の熱誠を捧げ、忠良なる英國臣民としての義務をつくして、印度の将来は甚だ多幸多望なり。
◆ (南洋)我日本は、ここに多年の希望なる南漸主義の一大足掛りを得たが故に...
◆ 世界最古の王国も今は全く英國の領土として、金字塔や獅身像(スフィンクス)や古刹に古代埃及の文明を偲ぶに過ぎない。

中国・タイ

■写真55点 ●中国 万寿山宮殿／天壇の靈堂／至聖廟大成殿／大總統黎元洪／荒涼たる明の十三陵／天津港／曲阜の孔子墓／靈嶽泰山／支那の演劇／西安の大雁塔／四川の塩井／広西の首府桂林／湖北の首府武昌／西湖の水色／旧都南京／揚子江／上海港／広州府東支那の婚儀／滿洲民族／女真の古碑／喇嘛教の祭典 ●タイ 暹羅(シャム)国王マハ・ワチラウット／旧都アユテヤ／暹羅の演劇／水国の離宮／白象王国の貴獣 他

本文272頁 ■ 1916(大正5)年12月発行



順天府北京



克徳林ケレル記念門牌



万里長城



蒙古の土民



盤谷府バンコック

◆ 世界無比の老大国支那、革新せる中華民国、その将来は果していかな。
◆ 毅然として白象赤色の国旗を翻し、よく独立の体面を維持して往く暹羅国の雄々しい態度。

100年前の赤裸々な世界の実像が眼前に展開！

写真記録 100年前の世界 全12巻

内藤民治 編著

大空社 2013-2014 復刻刊行

多様な社会 異なる文明 文化の繁栄 人間百態 驚異の自然——

世界の生の姿を活写！ 迫力の感動に浸る。

全12巻で100年前の世界を一望！



ベイヤーの海岸〔ベルギー〕



トルコの婦人

●各国「概観」(歴史と現況)収載。各巻に「全巻総目次」「目次索引」を新たに付し、全巻を縦横に閲読できるようにした。

12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	巻
中国・タイ	インド・南洋・エジプト	デンマーク・バルカン半島	カナダ・ラテンアメリカ	アメリカ合衆国	オーストリア・ハンガリー帝国 スペイン	ベルギー・オランダ	ロシア	イタリア	イギリス・スイス	フランス	ドイツ	国・地域名
1916	1916	1916	1916	1916	1916	1916	1916	1915	1915	1915	1915	原 版 発 行 年 月 日
12・20	9・25	8・28	7・20	6・21	5・15	3・28	2・25 大正5	12・25	11・10	9・23	7・10 大正4	



ベルン街頭〔スイス〕



人間の化石〔イタリア〕

特色

- ①リアル性・ストーリー性・クオリティの高さが光る写真
- ②同時代の世界を横断的に捉えた画期的かつ稀有な作品
- ③近代世界と日本を知るために不可欠な地域・テーマが精選
- ④多様・豊富・珍しい貴重資料写真を多数収載
- ⑤海外経験で得たグローバルな視野からの批評が光る解説

写真
総765点
収載

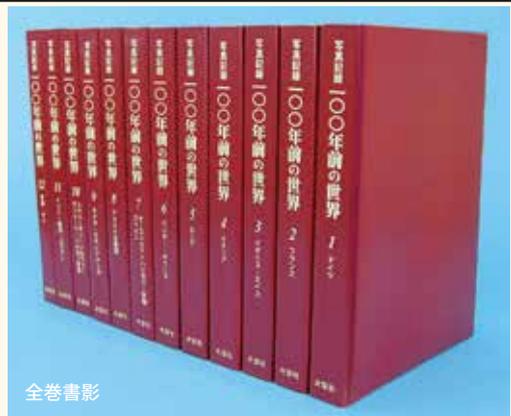
〈体裁〉A5判・上製・ビニールクロス装・平均300頁

全12巻 揃定価165,000円
(本体150,000円+税)
ISBN978-4-283-00646-1

第1回配本(1~6巻) ISBN978-4-283-00644-7
*2013年11月刊 定価82,500円
(本体75,000円+税)

第2回配本(7~12巻) ISBN978-4-283-00645-4
*2014年5月刊 定価82,500円
(本体75,000円+税)

【各巻分売可】 各定価13,750円(本体12,500円+税)



全巻書影

*本書は『世界実観』全12巻(日本風俗図絵刊行会、1915、16年)を改題し、新たに総目次・目次索引を付して刊行したものです。

あらゆる領域の研究に
役立つ写真資料！

必見！
必備！

図書館・研究室
歴史資料館・各種史料館
博物館・研究所
研究者・愛好家

世界の見聞を広げるため
学生用図書に最適！

学術資料出版

大空社出版

www.ozorasha.co.jp

資料に命いのちを
作品に心こころを
形にして伝える。

東京都北区中十条 4-3-2
(〒114-0032)
TEL:03-5963-4451
FAX:03-5963-4461
eigy@ozorasha.co.jp

お取扱い